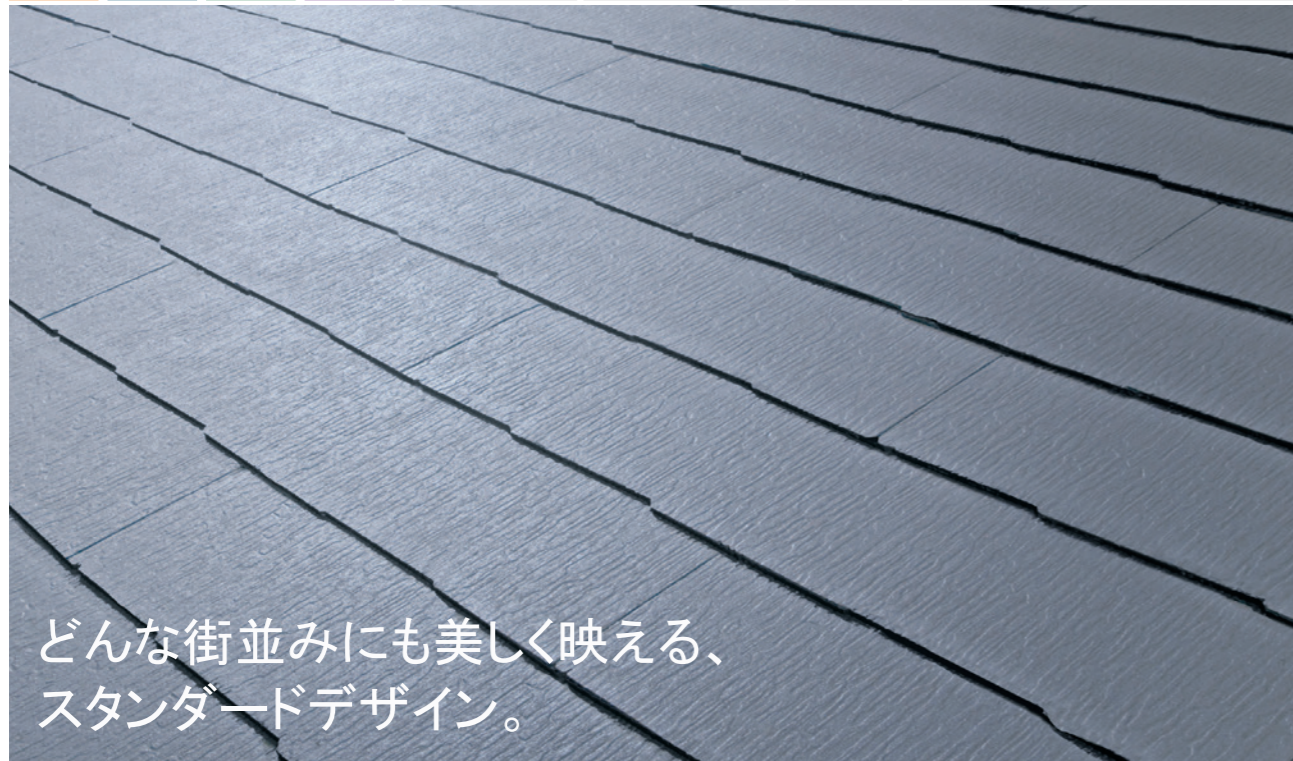


## コロニアルクアッド

耐久性グレード ★★	保証 製品 本体	厚み 5.2mm	1坪当たりの重量 約68kg	一般名称 平形屋根用スレートφ5.2 (一文字)	適用地域 一般施工地域 ○ 積雪施工地域 ○ 施工不可地域 ×	不燃材料認定番号 NM-2093	屋根30分耐火構造 FP030RF-1935 (硬質木片セメント板18mm以上)	平成12年建設省告示第1399号 (平成30年改正)
---------------	----------------	-------------	-------------------	--------------------------------	------------------------------------	---------------------	--	-------------------------------



どんな街並みにも美しく映える、  
スタンダードデザイン。

### 商品ラインナップ

アクリルコート仕上げ



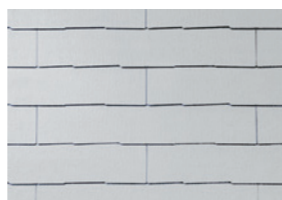
CC262\*  
ネオ・ブラック



CC275P\* 【AW地区】納期確認品  
パール・グレイ



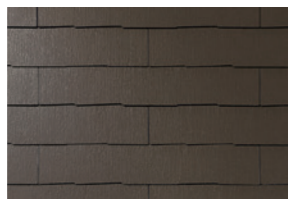
CC235P\* 【AW地区】納期確認品  
アイス・シルバー



CC225P\*  
シルバー・ホワイト



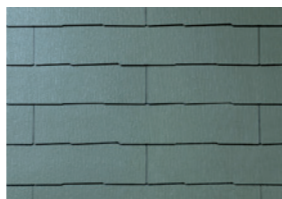
CC221P\*  
ココナッツ・ブラウン



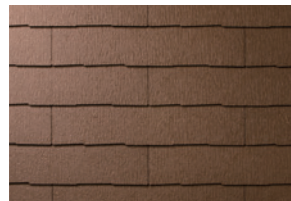
CC241\* 【AW地区】納期確認品  
ウォルナット・ブラウン



CC247\* 【AW地区】納期確認品  
アイリッシュ・グリーン



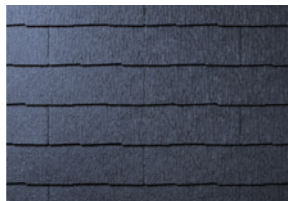
CC277\* 【AW地区】納期確認品  
ウェザード・グリーン



CC291\*  
グラス・ブラウン



CC223\*  
メロウ・オレンジ



CC226\*  
ミッドナイト・ブルー



CC293\*  
ボルドー・レッド

地区別本体品番末尾

黒文字の品番8色(CC2●●●●)

★=G | G地区 ★=W | W地区 ★=AW | AW地区

黄文字の品番4色(CC2●●●●)

★=G | G地区 ★=AW | W地区・AW地区

2021年4月1日よりAW地区のうち一部品番は納期確認品となります。

## 軽くて地震に有利

軽い屋根の減震効果で、地震時の揺れを軽減します。

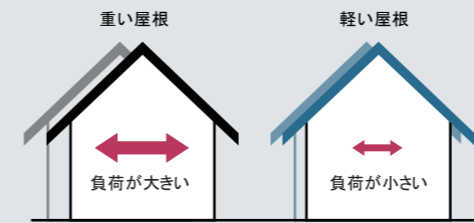
建物は重量が重いほど地震時の揺れが大きくなり、重心が高ければ揺れはさらに増大します。カラーベストは全商品が一般的な陶器平板瓦の約1/2という軽さ。建物の総重量を軽く、重心を低くでき、住まいの減震効果が期待できます。

### ■屋根材別「重さ」比較 (1坪当りの重さ)



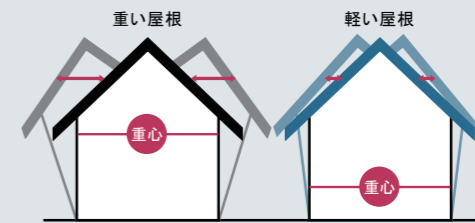
### 「屋根で減震」のメカニズム

建物の重量を軽くするほど、建物にかかる地震の力を小さくできます。



※屋根の重量だけが違う同じ建物に、同じ加速度の力を与えた場合の建物にかかる負荷の違いをイメージしています。

重心の低い建物ほど、地震による建物の揺れを小さくできます。



※屋根の重量だけが違う同じ建物に、同じ加速度の力を与えた場合の揺れの違いをイメージしています。

### 屋根を軽く揺れを小さく 屋根で減震



軽い屋根による減震効果。そのメカニズムや施工例などを紹介したホームページを開設しています。

## 雨風に強い。

屋根材の大きな重なりと下葺材で豪雨でも漏水を抑えます。

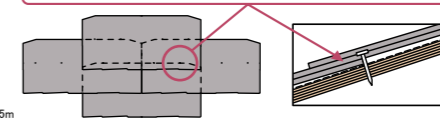
カラーベストは屋根材で一次防水を、下葺材で二次防水する2段階の防水設計。屋根材裏面に浸水した場合でも、下葺材で野地床への浸水を防ぎます。

### ■防水試験 (社内試験)



【実験条件】  
● 散水量: 240mm/hr  
● 風速: 30m/s  
● 試験時間: 10分間  
● 面積: 1.95㎡  
● 4寸勾配、流れ長さ2.5m

一重部分がない大きな重なりのため、優れた防水性を確保しています。



### ■防水試験結果

品名	表面への漏水量	備考
カラーベスト	微量	—
セメント洋瓦	多	ジョイント部より浸入
陶器瓦	多	ジョイント部より浸入

防水試験結果はあくまでも性能評価の目安です。台風などの自然の風とは異なります。カラーベストには高い防水性はありますが、2次防水としての屋根下葺材は必ずご使用ください。

屋根材の一枚一枚を釘で固定して、ズレや飛散を防ぎます。

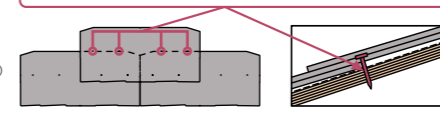
一枚一枚の屋根材を4本の釘で固定する釘留め方式で、強風による飛散やズレを最小限に抑えます。

### ■正圧耐風試験 (社内試験)



【実験条件】  
● 風速: 20m/s~60m/s (整流)  
● 試験時間: 10分間  
● 面積: 1.95㎡  
● 4寸勾配、流れ長さ2.5m

一枚一枚が釘でしっかり固定されているため、強風による飛散が防止できます。



### ■耐風試験結果

品名	20m/S	30m/S	40m/S	50m/S	60m/S
カラーベスト	異常なし				フラッタリング
セメント洋瓦	異常なし		フラッタリング	飛散	
陶器瓦	異常なし		フラッタリング	飛散	

風速60m/sの試験でも飛散しませんでした。

耐風試験結果はあくまでも性能評価の目安です。台風などの自然の風とは異なります。※瓦の種類によって耐風性能は異なります。フラッタリング=風によるバタつき  
● 耐風基準は別途建築基準法に準じて設定しております。詳しくは、屋根材総合カタログをご参照ください。

※光線の具合により商品の色の見え方が異なります。また印刷物と実物では色柄が異なります。現物の商品サンプルなどで確かめください。

改)202102